

ハーモニカ演奏会



♪海

①松原遠く 消ゆるじつ

白帆の影は浮ぶ

干網浜に高くして鷗は低く波に飛ぶ

見よ昼の海 見よ昼の海

②島山間に しるぎあたり

漁火 光 淡し

寄る波岸に緩くして

浦風 軽く いざい吹く

見よ夜の海 見よ夜の海

♪われは海の子

①我は海の子白波の 騒ぐ磯辺の

松原に煙 たなびくとまやこそ

我が懐かしき住みなれ

②生まれて塩に湯浴みして

波を子守りの唄と聞き

千里寄せ来る海の気を

吸いて童となりにつり

♪浜辺の歌

①あした浜辺をさまよえば

昔のいづれ忍ばるる

風の音よ 雲のちまよ

寄する波も 里の色も



②ゆづべ浜辺をもとおれば

昔の人ぞ 忍ばるる

寄する波よ 返す波よ

月の色も 星の影も

♪夏の思い出

①夏がくれば思い出す

遙かな尾瀬 遠い空

霧の中に浮び来る

やさしい影 野の小道

水芭蕉の花が咲いてる

夢見て咲いている水のほとり

しゃくなげ色にたそがれる

遙かな尾瀬 遠い空

②夏がくれば思い出す

遙かな尾瀬 野の旅よ

花の中に そよそよと

ゆれゆれる 浮島よ

水芭蕉の花が匂っている

夢見て匂っている水のほとり

まなこつづれば懐かしい

遙かな尾瀬 遠い空



♪かもめの水兵さん

- ①かもめの水兵さん並んだ水兵さん
白い帽子 白いシャツ 白い服
波にチャプチャプ浮かんでる
②かもめの水兵さん駆け足水兵さん
白い帽子 白いシャツ 白い服
波をチャプチャプ越えて行く

♪しゃぼん玉

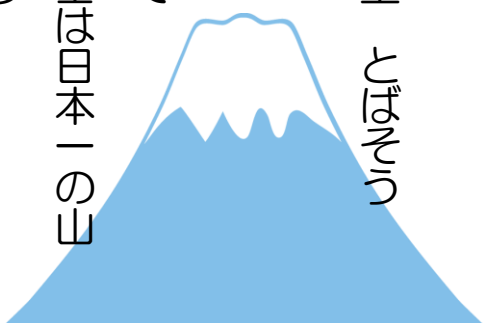
- ①しゃぼん玉とんだ屋根までとんだ
屋根までとんで こわれて消えた

- ②しゃぼん玉消えた飛ばずに消えた
うまれてすぐに こわれて消えた
風 風 吹くな

しゃぼん玉 とばそう

♪富士の山

- ①頭を雲の上に出し
四方の山を見下ろして
雷様を下に聞く 富士は日本一の山
②青空高くそびえ立ち
体に雪の着物着て



霞の裾を遠くひく富士は日本一の山

♪鎌倉

- ①七里ガ浜の磯伝い 稲村ヶ崎
名将の剣 投ぜし古戦場

②極楽寺坂 越え行けば

長谷観音の堂近く

露坐の大仏おわします

- ③由比の浜べを右に見て雪の下村
過行けば 八幡宮の御社

♪朝だ元気で

- ①朝だ朝だよ朝陽(あさひ)がのぼる
空にまっかな 陽(ひ)がのぼる
みんな元気で 元気で起きよ
朝はこころも からりとはれる
あなたもわたしも 君らも僕も
ひとり残らず 起きよ朝だ

②朝だ朝だよ 朝陽がのぼる

今日も歡喜の 陽がのぼる
みんな明るく 明るく起きよ
朝はこころも からりとはれる
あなたもわたしも 君らも僕も
ひとり残らず 起きよ朝だ

♪花火

- ①どんとなった花火だ きれいだな
空いっぱい ひろがった
しだれやなぎがひろがった
②どんとなった 何百 赤い星
一度にかわって 青い星
も一度かわって 金の星

♪長崎の鐘

①こよなく晴れた青空を
悲しと思う切なさよ
うねりの波の人の世に
はかなく生きる野の花よ
なぐさめ励まし

長崎の ああ長崎の鐘が鳴る

②召されて妻は天国へ
別れて一人 旅立ちぬ
かたみに残るロザリオの
鎖に白きわが涙 なぐさめ励まし
長崎の ああ長崎の鐘が鳴る

♪山小屋の灯火

①たそがれの灯はほのかにともりて
懐かしき山小舎は麓の小道よ
想い出の窓に寄り君を偲べば
風は過ぎし日の

唄をばささやくよ

②暮れゆくは白馬か

穂高はあかねよ

樺の木のほの白き 影も薄れゆく
寂しさに君呼べど 我が声むなしく
遙か谷間よりこだまは帰り来る

♪琵琶湖周航の唄

①われは海の子 むすらいの
たびにしあれば しみじみと
のぼる さざりや さざなみの
志賀の都よ いざむらば

②まづは緑に 砂白き

おまつが里のおとめは
赤い椿のもりかげに
はかない恋になくとかや

♪青い山脈

①若く明るい歌声に

雪崩は消える 花も咲く

青い山脈 雪割桜

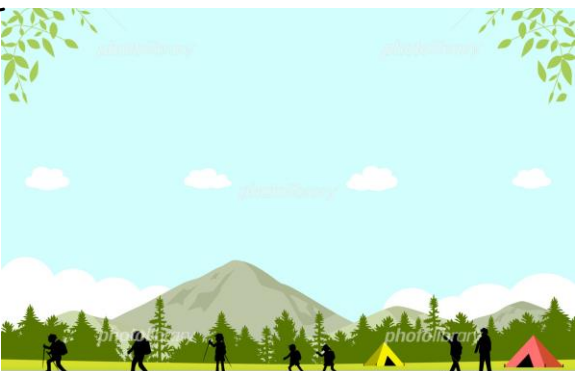
空のはて 今日も我らの夢を呼ぶ

②古い上着よさようなら

寂しい夢よさようなら

青い山脈 バラ色雲へ

憧れの旅の乙女に鳥もなく



♪箱根八里

①箱根の山は 天下の陰
函谷関も物ならず
万丈の山 千仞の谷
前に聳え後に支う
雲は山をめぐり 霧は谷をとぎす
嵐猶闇き杉の並木
羊腸の小径は苔滑か
一夫関に当るや万夫も開くなし
天下に旅する剛毅の武士
大刀腰に足駄かけ
八里の岩根踏み鳴す
斯くこそありしか往時の武士



♪故郷

②箱根の山は 天下の阻
蜀の栈道数ならず
万丈の山 千仞の谷
前に聳え後に支う
雲は山をめぐり 霧は谷をとぎす
嵐猶闇き杉の並木
羊腸の小径は苔滑か
一夫関に当るや万夫も開くなし
山野に狩り剛毅の壮士
獵銃肩に草鞋かけ
八里の岩根踏み破る
斯くこそありけれ近事の壮士

③ハァー幼なじみのチヨイト
観音様は ヨイヨイ 屋根の月さえ
屋根の月さえなつかしや
ヤートナーソレヨイヨイヨイ
ヤートナーソレ ヨイヨイヨイ
チヨイト



♪東京音頭

①ハァー踊り踊るなら チヨイト
東京音頭 ヨイヨイ 花の都の
花の都のまん中で サーテ
ヤートナーソレヨイヨイヨイ
ヤートナーソレ ヨイヨイヨイ
②ハァー花は上野よ チヨイト
柳は銀座 ヨイヨイ

つつがなしや友がき
雨に風につけても 思い出する故郷
こころざしを果たして
いつの日にか帰らん

山は青き 故郷 水は清き 故郷

